

鹿児島フラウト・ドルチェ・アンサンブル (KFDE) の紹介

鹿児島フラウト・ドルチェ・アンサンブルは大小いろいろな種類のリコーダーを用いて、演奏活動を行っている社会人グループです。リコーダーの素朴でやわらかな音色による美しいアンサンブルの響きを追及しながら、リコーダー音楽の魅力をより多くの人々に伝えていくことを目的に活動しています。定期演奏会の他、施設や学校などでの訪問演奏、市町村のイベントでのミニライブ開催など多岐にわたり活動しています。

<最近の主な演奏活動>

平成27年

- 鹿児島市立明和小学校 5年生音楽鑑賞会 (鹿児島市)

平成26年

- 「祈りのコンサート・大分 Round4」友情出演 (大分市 ルーテル教会)
- 「つどえばみんなおともだち」オープニング演奏 (鹿児島市 ふれあい館)
- 小規模多機能介護施設イースタークリスマス会 訪問演奏 (鹿児島市)

平成25年

- 20周年記念演奏会 (鹿児島市 西本願寺 鹿児島別院 本堂)
- 特別養護老人ホーム 西谷山わかくさの郷 訪問演奏 (鹿児島市)

平成24年

- 鹿児島市立明和小学校2年生音楽観賞会 (鹿児島市)
- 東日本大震災&大分県下水害被災者支援「祈りのコンサート・大分」 (大分市 ルーテル教会)
- 美味舗ゆめや20周年記念 ミニコンサート (鹿児島市)

平成23年

- かごしま水族館 ミニコンサート (鹿児島市)
- 第14回 定期演奏会 (鹿児島市 ザビエル教会)
- 始良市立西始良小学校 芸術観賞会 (始良市)

平成22年

- 第13回 定期演奏会 (鹿児島市 ザビエル教会)
- 第30回 西日本リコーダーコンクール 一般の部 優秀賞受賞 (尼崎市)

ホームページ : <http://www.flauto.org/>
メール : webmaster@flauto.org



「20周年記念演奏会」(西本願寺鹿児島別院 本堂)



「祈りのコンサート・大分」(大分ルーテル教会)



かごしま水族館 ミニコンサート

随時、団員を募集しています。リコーダーに興味があり、アンサンブルをしたい方ならどなたでも歓迎致します。興味をもたれた方は、ぜひお気軽に見学にお越しください。

<演奏者紹介>

伊地知芳樹	上村亜由美	作田 哲也	作田 礼子	中田 広美
福重 智子	福屋 博子	堀江 雄二	前田英理佳	松本 秀子
友情出演：河邊 史子 (大分市)		高橋 真千代 (大分市)		宮里 和子
ピアノ：伊地知 真弓 (鹿児島国際大学非常勤講師)				

鹿児島フラウト・ドルチェ・アンサンブル

Autumn Concert

オータムコンサート

～祈り～

東日本大震災復興支援チャリティ演奏会

2015年 11月22日(日) 14:00開演
日本福音ルーテル鹿児島教会

後援：鹿児島県文化協会， 南日本新聞社， (株)松田ピアノ友社

Program

第1部

- ♪ 羊たちは穏やかに草をはみ
「カンタータ第208番」より J. S. バッハ 作曲
 - ♪ 愛するイエスよ BWV731 J. S. バッハ 作曲/A. H. カイパース 編曲
 - ♪ アリア
マニフィカト「わたしの魂は主をあがめ」TWV 9:18より G. P. テレマン作曲/Eiichi Ishijima 編曲
 - ♪ トリオソナタ ハ長調 TWV42:C1 G. P. テレマン作曲
「忠実な音楽の師」より
1. 序曲 (Grave-Vivace) - 2. Andante - 3. Xantippe (Presto) - 4. Lucretia (Largo)
- 5. Corinna (Allegretto) - 6. Clelia (Vivace) - 7. Dido (Triste-Disperato)
- ※ 第3楽章以降は女性の名前が付けられていて、それぞれの女性の性格や境遇を音楽で表現しています。

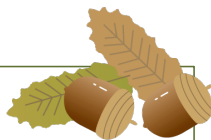
～～ 休憩 ～～

第2部

- ♪ 序曲集 モーツァルト&ロッシニ作曲/曾根圭司編曲
- ♪ 星笛 北村俊彦 作曲
- ♪ 長崎の鐘 サトウハチロー 作詞/古関裕而 作曲
- ♪ 「おひさま」メインテーマ 渡辺俊幸 作曲/曾根圭司 編曲
NHK連続テレビ小説（平成23年4～9月放送）より
- ♪ 里の秋～もみじ 海沼実, 岡野貞一作曲/金子健治 編曲
- ♪ 花は咲く 菅野よう子 作曲/金子健治 編曲
- ♪ アリア エリクソン 作曲/諸岡忠教 編曲

使用する楽器

クライネソプラニーノリコーダー ソプラニーノリコーダー
ソプラノリコーダー アルトリコーダー テナーリコーダー バスリコーダー
グレートバスリコーダー コントラバスリコーダー フラウトトラヴェルソ ピアノ

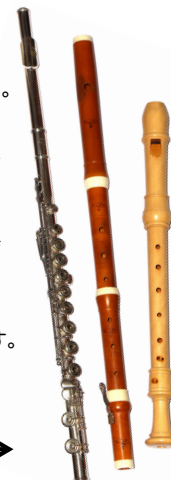


2つのフラウト ～フラウト・ドルチェとフラウト・トラヴェルソ～

バッハやヘンデルの時代までは2種類のフラウト（フルート）が盛んに使われていました。1つがリコーダー、イタリア語で「フラウト・ドルチェ（甘美なフルート）」で、もう1つが「フラウト・トラヴェルソ（横吹きのフルート）」です。しかし、フラウト・ドルチェは音量が小さくピッチが変化しやすかったことから、次第に大規模になっていったオーケストラの中では生き残れず、モーツァルトの時代には完全に姿を消し、忘れ去られてしまいました。一方、トラヴェルソの方は音孔を広げたりキーを付けたりして大幅な改良がなされた結果、大きな音量と輝かしい響きと表現力、正確なピッチを手に入れ、現在のベーム式のフルートとしてオーケストラの主要な位置を占めるに至りました。

リコーダーが復活し現在のように演奏されるようになったのは、20世紀になってからです。日本にリコーダーが伝来したのは1936年のベルリンオリンピックの年で、それ以降日本でもリコーダーが製造され、教育現場で使われるようになりました。

左から現代フルート、フラウト・トラヴェルソ、アルトリコーダー →



長崎の鐘

サトウハチロー 作詞 古関裕而 作曲

こよなく晴れた 青空を 悲しと思う せつなさよ うねりの波の 人の世に はかなく生きる 野の花よ なぐさめ はげまし 長崎の ああ 長崎の鐘が鳴る	召されて妻は 天国へ 別れてひとり 旅立ちぬ かたみに残る ロザリオの 鎖に白き わが涙 なぐさめ はげまし 長崎の ああ 長崎の鐘が鳴る	こころの罪を うちあけて 更けゆく夜の 月澄みぬ 貧しき家の 柱にも 気高く白き マリア様 なぐさめ はげまし 長崎の ああ 長崎の鐘が鳴る
--	--	---

～思いを‘かたち’に～

身近な人の笑顔が見たい、大切な人の幸せを守りたい、困っている人がいれば力になりたい。・・・ 皆が安心して暮らせる平和な社会を願う気持ちは、いつの時代も誰もが持っている共通の思いではないでしょうか。その思いを‘かたち’に。ほんのわずかずつでも今自分たちができることを。今回のチャリティコンサートではそんな私たちの思いを1曲1曲に込めてお届けしました。皆様にお伝えすることはできましたでしょうか。

私たちのささやかな活動が少しでも希望に満ちた豊かな社会の実現の一助となるのならこれ以上の喜びはありません。ご支援とご協力をいただきましたら幸いです。皆様方との出会いに心から感謝申し上げます。本日はありがとうございました。

鹿児島フラウト・ドルチェ・アンサンブル一同

本コンサートはチャリティコンサートとし、受付に募金箱を設置しています。集まった募金は、全額を日本赤十字社を通じて東日本大震災義援金として寄付させていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。